

# コンベンション K O B E

1998.1 冬 No.165



発行(財)神戸国際交流協会

〒650-0046

神戸市中央区港島中町6丁目9-1  
(神戸国際交流会館内)

☎(078)302-5200 〆(078)302-6485

インターネット

<http://www1.meshnet.or.jp/kobe-mic/kia/>

e-mail:kmic3003@kia.exd.city.kobe.jp

## 1998年

# 夢の架け橋が新たな集いを誘う

(財)神戸国際交流協会会長

神戸市長 笹山 幸俊



コンベンションの主催者はじめ関係各位に、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は、1年を通じて施設や交通アクセス含めて万全の体制で皆様をお迎えできた、震災後初めての年でした。また、ポートピアホール・神戸ファッション美術館オルビスホールのオープンや、震災対策技術展、神戸国際宝飾展、地球環境フェア、雇用サミット他、全国から注目を集めるコンベンションの開催など、明るい話題も多かった1年でした。これもひとえに、震災の影響の色濃かった時期から神戸での開催を決定し、準備を進めていただいた主催者各位のご支援の賜物です。改めて心よりお礼申し上げます。

### アフターコンベンションの場を

さて、神戸では、一昨年の国際会議誘致プロモーション“MEET IN KOBE 2000”のスタート、昨年のポートピアホール等のオープンに加えて、今年は魅力あるアフターコンベンションの場を新たにご提供することになりました。それは、4月5日の『明石海峡大橋』の開通から始まります。

明石海峡大橋は、神戸市の中心部からわずか20分の垂水区舞子と淡路島との瀬戸内海に架かる世界最長の吊り橋です。また神戸側には、『マリニピア神戸』やレストラン・ホテル、温浴施設の建設、海水浴場の造成が進んでいます。

### ブリッジフェア神戸'98を開催

市街地でエキゾチックな景観を楽しんだのち、優美な橋の見学と建設過程の視察、周辺アミューズメントスポットの散策というスケールの大きな体験をご

提供できると自負しております。また、春から秋にかけては、開通を記念して神戸市全域を舞台に、“ブリッジフェア神戸'98”が開催されます。まさに1998年は橋の開通が新たな集いを誘う年といえるでしょう。

当協会としても、“ワールド・ピア・エキスポ'98神戸”の創設や“テクノ・オーシャン'98”などの主催事業の開催をはじめ、都市間競争が激化する中、これまで以上に国際会議や国内会議の神戸開催に向けての誘致活動に全力を注いで参ります。

### 人・物・情報が交流するまちづくり

最後になりましたが、私事、昨年10月に、市民の皆さんの信託を得て、引き続き市政を担うこととなりました。これまでも増して『人・物・情報が交流する活力あるまちづくり』を推進し、“住み続けたくなり、訪れたくなりまち—アーバンリゾート都市”を目指していきます。これからも私たちは、街をあげてコンベンションに参加される皆様に歓迎します。今年も神戸を開催地としてご愛顧の程何卒よろしく願いいたします。



# '98神戸ポートアイランドにおけるAOCR, JMCP大会の開催について

98年4月5日～8日の間 AOCR'98 (アジア・オセアニア放射線会議)、引き続き8日～11日の間第57回日本医学放射線学会、第54回日本放射線技術学会、及び7日～10日の間、'98国際医用画像総合展が同会場に於いて開催されます。会場は神戸国際会議場、ポートピアホテル、神戸商工会議所会館、ワールド記念ホール、並びに神戸国際展示場を中心に日本ラジオロジー振興協会(JMCP)の運営主体により実施されます。

会議は、合同企画による特別講演、パネルディスカッション、電子情報フォーラムをはじめ、学会による研究発表及び日本画像医療システム工業会による最新の画像機器が展示される。次に夫々関係団体主催者のメッセージを贈ります。趣旨をご理解頂き、興味ある方々多数のご参加をお待ち致します。

日本ラジオロジー振興協会 理事長 **片山 仁**

12題を企画しました。招待講演として、米国の胸部放射線医学の権威Fraser博士と英国のMartin博士に講演していただく予定です。特別講演として、小田稔先生((財)高輝度光科学研究センター) 森田皓三先生(愛知県がんセンター)に講演をお願いしています。学術展示は、ワールド記念ホールで行われ、日本放射線技術学会と同じフロアで行う予定です。

また、電子情報フォーラム(CyberRad)も同じフロアで行われます。一般演題も約960題の発表が予定されており、最新の成果が発表され、放射線医学の発展に寄与することと信じます。どうぞ、日本医学放射線学会のみならず、日本放射線技術学会、国際医用画像総合展に多数ご参加いただき、学会を楽しんでください。

## 第57回 日本医学放射線学会総会

平成10年4月9日(木)～11日(土)

### 神戸国際会議場 ワールド記念ホール “放射線で創る医学の環”

第57回日本医学放射線学会総会(会長:河野通雄神戸大学教授)は、1998年4月9日から3日間、神戸国際会議場(口演発表)とワールド記念ホール(展示発表)で行われます。今回のメインテーマは“放射線で創る医学の環”としました。いうまでもなく、放射線医学は全ての臓器にわたっており、それぞれの領域の専門家とは放射線という電磁波による診断、治

開催にあたって  
会長 **河野 通雄**  
(神戸大学教授)



療を介して放射線科医と繋がっています。これが放射線で創る医学の環であります。このメインテーマを軸に、シンポジウムを3題、教育講演カテゴリカルコース“胸部、腹部の画像診断 - 画像と病理の対比 - ”と題して7題、また、一般教育講演として“各科医の望む診断・治療に関する画像情報”と題して

## '98国際医用画像総合展

平成10年4月7日(火)～10日(金) 神戸国際展示場

### 世界の医療機器メーカー107社が参加

「'98国際医用画像総合展」は、「第8回AOCR」「第57回日本医学放射線学会」「第54回日本放射線技術学会」に併せて開催する医用機器やシステムの展示会であり、世界の3大医用機器展示会の一つであります。

今回も世界の国際的医用機器メーカー107社が参加して、X線装置・CTスキ

開催にあたって  
日本画像医療システム工業会  
会長 **宅間 豊**

ャン装置・MRI診断装置・超音波診断装置・画像伝送システムなどなど、最新の医用機器およびその応用が実機や



説明画像を用いて説明されます。医用画像は益々リアルタイム即ち即時に構成、3次元立体化により精緻かつ明快な情報を提供し、またネットワークにより効率的に利用されるなど、日進月歩で進歩して健康の増進に貢献しておりますので、専門家ばかりでなく一般の方々にもご覧いただくと幸いです。

## 第54回 日本放射線技術学会総会

平成10年4月8日(水)～11日(土)

### ポートピアホテル、ポートピアホール、ワールド記念会館 患者にとって、社会にとっての“放射線技術の役割”

開催にあたって  
大会長 **畑川 政勝**  
大阪市立大学医学部  
附属病院中央放射線部(主査)



日本放射線技術学会総会は、日本放射線医学会、日本放射線機器工業会の3者でJMCPの運営の元にポートピアホールをはじめいくつかの会場で開催さ

れます。今回のメインテーマは“放射線で創る医学の環”で、サブテーマとして“放射線技術の役割”であります。

本学会の構成員は放射線技師が多数を占めていますが、他に放射線技術に興味のある医師、教員、研究者など、

医学だけでなく工学関係の会員も多くあります。この総会では、3者での合同企画とは別に、特別講演2題、招待講演1題、教育講演5題、シンポジウム3の他、いくつかの講演が企画されており、放射線医学、放射線技術に関する基礎的なことから最新の話題まで幅広い内容が聞けるよう予定しています。

この中でも特に患者にとって、社会にとっての放射線技術の役割をベース的な面も含めて考え直すような内容を、教育講演のテーマとしております。3者での総参加者数は2万人以上が予想され、関係者の皆様のご支援のもとに神戸を満喫していただけたらと考えております。

## 第8回 アジア・オセアニア放射線会議

平成10年4月5日(日)～8日(水) 神戸国際会議場

### アジア・オセアニア地域の新たな絆に

アジア・オセアニア放射線会議は1971年第1回大会がメルボルンで開催されて以来、定期的にアジア・オセアニア各国で開催され、この地域の放射線医学の振興に貢献してきました。第8回会議(The 8th Asian & Oceanian Congress of Radiology: AOCR'98)は来る1998年4月5日より8日まで神戸国際会議

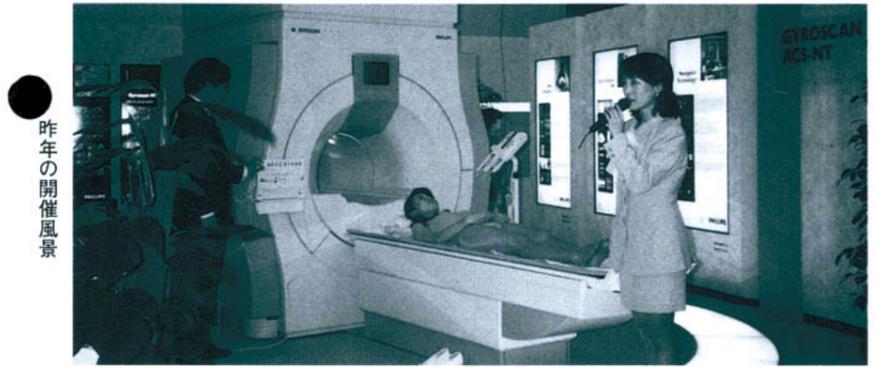
開催にあたって  
会長 **片山 仁**  
(順天堂大学学長)

場において開催されることになり、副会長の河野通雄神戸大学放射線科教授とともに参加者1000人を目標に鋭意準備を進めております。



CTやMRI、PETなどの画像診断のみならず、カテーテルを用いた治療や、コンピュータを用いた癌の放射線治療など最近の放射線医学の進歩はめざましく、本邦は世界的にも最先端の技術を持っています。しかし、アジア・オセアニア地域の放射線医学のレベルは国によってかなりの差があります。地球的なボーダーレスの時代を迎えて、地域全体の放射線医学の平均的なレベルを上げることが求められています。私たち日本の放射線科医がこれまで蓄積してきた知識を、今、アジア・オセアニアのために役立てる時期がきたと思われ

ます。美しく復興した神戸の地で最先端の放射線医学の意見交換をするとともに、アジア・オセアニア地域の新たな絆を確認する会議にしたいと思っております。神戸市民の皆様のご支援・ご協力を宜しくお願い申し上げます。



● 昨年の開催風景

**ゆとりめ集い、快適アクセス。**

「新神戸駅」と直結。恵まれた立地条件に加え、最新の設備心を込めたおもてなしで、コンベンションをバックアップします。

**新神戸オリエンタルホテル**  
〒650 神戸市中央区北野町1丁目  
宿泊予約 ☎0120-75-5568  
販売推進企画 ☎0120-75-4150  
TEL078-291-1121(代)  
東京営業所 〒104 東京都中央区銀座6-2-1 DOMビル6F  
TEL.03-3572-3611

- 客室全数 600室
- 2,500人収容(約2,000㎡)の大宴会場など、24の会議室、宴会場
- レストラン・バー計10店
- 他、同一ゾーンに650人収容の劇場及びショッピングアベニュー

●JR山陽新幹線・市営地下鉄・北神急行「新神戸駅」と直結 ●三宮駅(JR・阪急・阪神)より地下鉄2分 ●大阪国際空港より車で40分

**Hotel Okura KOBE**

国際会議からレセプション、セミナーまで総合的にプロデュース。

ホテルオークラ神戸は、2,500名様収容の大宴会場「平安の間」をメインに充実の設備で、国際都市神戸の多彩な集いをサポートいたします。

**INTERNATIONAL CONVENTION STAGE**

An International Seaside Landmark

**ホテルオークラ神戸**  
〒650 神戸市中央区波止場町2番1号 TEL.078-333-0111  
ご予約専用フリーダイヤル **0120-017489**  
ご宴会予約専用フリーダイヤル **0120-016489**

## アンチ・ドーピング国際会議 '98神戸

平成10年1月31日(土) 神戸国際会議場

### アンチ・ドーピング情報、はじめての発信

#### 開催にあたって

実行委員会 会長 綿井 永寿  
(全国体育系大学学長・学部長会会長  
日本体育大学学長)

わが国初のアンチ・ドーピング国際会議「アンチ・ドーピング国際会議 '98神戸」を開催します。内外の著名な、研究者及びアスリートが登壇します。

長らく、スポーツ先進国にあって、わが国のアンチ・ドーピング・ムーブメントは、そのシステム、アスリートに対する教育・啓発、ドーピングコントロール数等において諸外国から取組



が遅れていると指摘されてきました。そこでこの会議では従来スポーツ団体が中心に取り扱ってきたアンチ・ドーピング問題を、アスリート及び指導者を育成する体育系大学・学部が中心となり、スポーツにおける倫理の問題として考えることを提案します。

「基調講演」では解剖学者の養老孟司教授に講演をいただき、「オープニングアドレス」ではIOC(国際オリンピック委員会)のメロッド医事委員長の

メッセージを、「セッション1」では海外関連機関(IOC、国際スポーツ仲裁裁判所、オーストラリア等)からの出席者によるシンポジウムを、「セッション2」では平尾誠二氏、奥野史子氏、栗山英樹氏、永島昭浩氏らによる競技者が考えるアンチ・ドーピングについての討論を予定しています。

日本のスポーツ史の上で大きな役割を果たしてきたこの神戸の地において、地元神戸の方々とともに新たなスポーツ情報が発信されることを誇りに感じております。現在、神戸市教育委員会をはじめ、関連機関のご協力を得ながら着々と準備をすすめております。市民の方々の気軽なご参加をお待ちしております。

詳しくはアンチ・ドーピング国際会議実行委員会 受付事務局(TEL: 06-203-6644)までお問い合わせください。

## 神戸国際会議場内がネットワーク化されました

近年ネットワークを利用した国際(国内)会議の需要が急速に伸びつつあります。神戸国際会議場におきましても昨年のInfocom '97 (IEEE国際会議・5月)、第17回医療情報学連合大会(11月)などの会議において超高速ネットワーク(ATMネットワーク)を利用した会議が開催されており、施設整備が熱望されているところでした。

このような背景を踏まえ、この度、神戸国際会議場では場内各会議室への光ファイバー・ケーブル等の敷設を行い、LAN・インターネット等による効果的な会議が行えるように設備の拡充を行いました。このような充実した設備は全国的にも例を見ないものとなっております。

今後皆様のご利用をお待ちしております。

#### 【設備の概要】

- (1) 4階副調整室を起点としたマルチモード・50ミクロン2芯光ケーブルをスター状に各会議室へ敷設し、超高速ネットワークへの対応を可能としました。
- (2) 主要な会議室へは平行してカテゴリ5レベルの対線スター状に敷設しISDN回線等の外部接続回線の開設をよりスピーディーに行えるように考慮いたしました。
- (3) 光ケーブルコネクタはST型コネクタを採用しております。
- (4) 副調整室に光パッチダウンパネルを設置することによりケーブル構成の統括・簡素化

- (5) 各会議室でのケーブル成端処理はST型コネクタによるステーション・アウトレット・システムを採用、光ケーブルを接続するだけでネットワーク機器を容易に接続出来るように配慮しています。
- (6) メディアコンバータ(光~UTP変換装置)を12台(6セット)配備しています。これにより光インターフェースを持たない機器でも容易に接続する事が出来ます。
- (7) 光ケーブル化することにより超高速マルチメディア系のネットワークを利用した会議を行うことが出来ます。

なお、会議を行うに当たっての機器(ネットワーク機器(HUB、ルータ等)及びコンピュータ機器(パーソナルコンピュータ、ワークステーション等))については開催者側で準備いただくことになります。詳細につきましては(財)神戸国際交流協会へご相談ください。

## 第67回 日本寄生虫学会大会

平成10年4月2日(木)~3日(金) 神戸市産業振興センター

### 新興病・再興病としての寄生虫症と教育の重視を!

#### 開催にあたって

大会長 松村 武男  
(神戸大学医学部教授)

このたび、伝統ある第67回日本寄生虫学会大会を来る4月1日から3日にかけて、神戸市産業振興センター(神戸ハーバーランド)にて開催することになりました。

近年わが国におきましては、寄生虫症が比較的まれな感染症と認識されるようになっております。しかし、開発途上国では、寄生虫症はまだ著しく蔓延しており、地球規模で見れば、寄生虫症は最も重要な疾病の一つであります。

また、現代は交通網や流通機構の発達などが著しく、このような開発途上国の寄生虫症をふくむ感染症が輸入感染症としてわが国内に持ち込まれる危

険性は非常に高く、直接わが国の保健衛生を脅かす問題となってきました。このような傾向は、地球環境の破壊、温暖化や開発途上国の人口爆発などによっていよいよ拍車をかけられております。

最近の腸管出血性大腸菌O-157の食中毒・上水汚染の原因となるクリプトスポリジウム原虫による感染症は、新興・再興感染症の実例として防疫保健衛生上の喫緊課題となっております。さらに、AIDS感染者の増加、臓器移植や高齢者への抗がん治療の結果、日和見感染症が多発し、その中には寄生虫によるものが多くあります。

以上のように、その重要性が再認識されつつある寄生虫症の制圧には、分

子レベルでの基礎的・先端的学術研究と、疫学的研究が必要であります。本学会では、このような研究に学会員総力をあげて取り組んできており、きたる大会は、これらの研究成果の報告・意見交換の場として重要な意義を有しています。

本大会の特徴として、(1)160題の一般演題を重視し、特別講演・シンポジウム・ワークショップを通じて、寄生虫による新興病・再興病の環境変化とのかかわり・迅速診断や治療を重視していること、(2)医学教育における感染症・寄生虫症の重要性を訴え、人材育成の教育のあり方を問うシンポジウムや、一般市民に対する公開講演会と展示の機会を設け、市民への啓蒙的意点を置いていることなどです。

以上、本大会には、全国の教育・研究機関等の寄生虫学にたずさわる研究者・教育者ばかりでなく、保健医療行政・公衆衛生にたずさわるかたがたが多数ご参加くださり、交流を深めて頂くばかりでなく、阪神・淡路大震災後の復興途上にあります神戸をご覧頂きますれば、幸いです。



## 明石海峡大橋周辺に新しい施設 そくそく

前号でお知らせしたとおり、今年4月5日の明石海峡大橋開通にあわせて、神戸市では、周辺にさまざまな施設を整備いたします。

大橋西側の埋立地に建設予定のマリンピア神戸では、2.8ヘクタールの敷地に、マリンレジャーやスポーツ関連のショッピングセンター、魚介類の販売店、シーフードレストラン、商業施設など5棟の建物を建設します。着工は今年9月で平成11年春の完成予定。総事業費は約20億円。

また、舞子海岸東地区コースタル・コミュニティ・ゾーン(CCZ)には、9,200㎡の敷地に延べ床面積5,470㎡の4階建ての建物を建設、350席のイタリア料理店、24室のブチリゾートホテル、温浴施設や物販施設などが入居して今年7月に開業するほか、大橋に隣接して、平屋建のシーサイドレストラン(180席)が建設中。総事業費は約20億円。

また、改修のため休館中だった舞子ヴィラも、



舞子ヴィラ



マリンピア神戸

別館が3月8日にリニューアルオープンし、さらに9月13日には本館がグランドオープンします。大橋を臨んでの宿泊&コンベンションプランに、人気も急上昇のようです。

明石海峡大橋の架橋工事に伴い解体されてい



明石海峡大橋



舞子CCZ

た孫文ゆかりの洋館「移情閣(孫中山記念館)」の復元工事も今月着手され、99年12月に完成する予定です。

神戸に新たなステージ誕生!

### 国際会議場 ポートピアホール

座席1,702席(1階/1,308席 2階/394席)  
スクール形式 610席

- 6カ国同時通訳設備
- コンサートホール対応(残響可変装置・音響反射板)

お問い合わせ Tel.078-302-1111

ポートピアホテル  
〒650 神戸市中央区港島中町6丁目10番地1

## Convention Stage

国際都市・神戸だからこそ、ホテルゴーフリッツでは、あらゆるお集まりにふさわしいコンベンションステージをご用意いたしております。

客室120室/レストラン&バー7店/宴会場7室  
結婚式場・チャペル/ファッションライブラリー

### HOTEL GAUFRES RITZ

〒650 神戸市中央区港島中町6丁目1番  
ポートライナー市広場駅北 TEL(078)303-5555



世界に向けて復興アピール

## 神戸蘭展'98

International Orchid Fair Kobe '98

平成10年3月24日(火)～29日(日)

### 神戸国際展示場

蘭には、驚くほど優雅な花があるかと思えば、清楚で、繊細な、そして不可思議な姿や形の花があるなど、奥深い魅力があります。この魅力



がエキゾチックな神戸のイメージとマッチし、神戸蘭展は神戸に春の訪れをつげる華やかなイベントとして、定着してまいりました。

世界約15カ国・地域から、洋らん・東洋蘭・日本の蘭約5万株が出品される「神戸蘭展'98」は、平成10年3月24日(火)より3月29日(日)までの6日間、ポートアイランド・神戸国際展示場で開催いたします。

今回は、「未来へのかけ橋～大きな夢、新たな出会い～」をテーマにディスプレイ・個別株・フラワーデザイン・アートの4部門で展示・審査が行われ、ディスプレイ部門最優秀賞に「神戸大賞」が贈られます。そのほか、約80の専門店による蘭の即売会や蘭栽培教室・写真撮影教室などのイベント、さらにだれでも自由

参加で展示できる「市民展示コーナー」も設置します。復興めざましい神戸に美しい蘭が咲き



## 第2回 国際養殖技術展'98

平成10年2月4日(水)～6日(金) 神戸国際会議場

### 21世紀の食糧産業を支え、東西の架け橋に

人類の生活の歴史と共に、この地球上の至る所で延々と続けられてきた魚類養殖が産業化して、未だ長い歳月を費やしたわけではございません。しかしながら、過去半世紀に渡り発展してきた漁船漁業のもと、その海洋水産資源の限界を認識するにともない、養殖産業に大きな期待が寄せられることになりました。

事実、近年の養殖産業の発展はめざましく、20年前まではほとんど統計的存在ではなかった養殖が、今世紀末には世界の水産総生産の25%を占めるとさえ言われるようになりました。安定した食糧供給源として、資源保護の一環として「とる漁業から作る漁業へ」という理想を見事に実現したと言っても過言ではないでしょう。

国内外の質の高い養殖技術が、こ

そろいます。

#### 1. 開催期間

1998年(平成10年)3月24日(火)～3月29日(日)

#### 2. 公開時間

午前9時30分(24日は11時開場)～午後6時  
※入場は午後5時30分まで

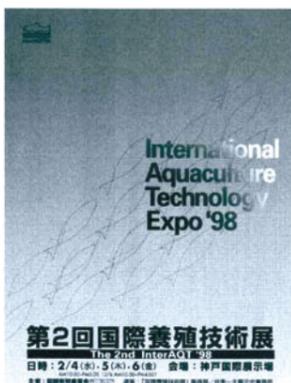
#### 3. 目標入場者数 130,000人

#### 4. 入場料金

前売券 大人 ¥1,300 小・中学生¥650  
当日券 大人 ¥1,600 小・中学生¥800

#### 5. 前売入場券発売場所

チケットぴあ、チケットセゾン、JR西日本  
の主な駅のみどりの窓口で



の産業の発展を支えてきたことは言うまでもありません。そこで、関係者の皆様にこの度の第2回「国際養殖技術展'98」(主催 国際養殖産業会)、並びに同時開催シンポジウム「水位産養殖の新たなパラダイム」(主催 日本水産増殖学会)の開催をご報告できますことは、誠に嬉しいことです。国

内外100社余りが様々な技術を紹介いたしますが、その高い技術は養殖産業を必ず約束してくれるものでしょう。

私たちは、世界最大の水産輸入市場を持つ日本が、世界の水産業界の将来に重要な役割を担っていると強く信じております。ついては、21世紀の食糧産業を支えるべく、また東西の技術の架け橋となるべく開催される本展示会、シンポジウムへの皆様の温かいご理解とご来場を希望いたします。

### 私らしさを、世界から見つける

## '98神戸輸入車ショウ

平成10年2月14日(土)～15日(日)

### 神戸国際展示場

日本貿易振興会、日本自動車輸入組合関西支部ならびに神戸輸入車ショウ実行委員会では来る2月14日(土)・15日(日)の2日間、「私らしさを、世界から見つける」をテーマに『'98神戸輸入車ショウ』を開催いたします。

『神戸輸入車ショウ』は兵庫県内の輸入車の普及促進を目的に1986年の第1回開催以来、

## 第2回 震災対策技術展'98

平成10年1月13日(火)～14日(水)

### 神戸国際展示場

### 予知技術から免震技術、そして...

来る1998年1月13日(火)・14日(水)の両日、神戸国際展示場に於いて第2回「震災対策技術展'98」が開催されます。これは、地震に関わる予知技術から免震技術、そして緊急対応技術を対象とした、日本はもとより世界でも唯一の地震への対応技術を焦

した展示会です。神戸大学都市安全研究センター、神戸国際交流協会共催による「震災対応に対する講演会」、神戸国際交流協会主催による「地方自治体の震災に対する現状報告」、など各種シンポジウムも同時開催され、関係者の高い関心をいただいております。

阪神・淡路地域に未曾有の被害をもたらした兵庫県南部地震発生から、はや3年が経とうとしています。しかしながら、こうした月日が進む一方、私



1998.1.13 TUE-14 WED 神戸国際展示場  
主催：(財)神戸国際交流協会  
後援：(財)神戸国際交流協会 / 全国消防協会  
協賛：(財)神戸国際交流協会 / 兵庫県 / 神戸市  
協賛：(財)神戸国際交流協会 / 兵庫県 / 神戸市  
協賛：(財)神戸国際交流協会 / 兵庫県 / 神戸市

たちはこの度の災害を貴重な経験として、後世に伝えていくという責任を忘れてはなりません。地震の発生を、地震による被害を出来るだけ予測できるように、地震が発生しても被害を最小限でくい止めることができるよう、そして復興が容易であるよう技術を支援、そして情報を発進することが、神戸の重要な使命であると認識しております。

今回も本業界に歴史の深い企業から新たに参入する企業まで、150に及ぶ企業が参加いたします。実績のある製品はもちろん、初めて目の当たりにする技術・製品も多く、最新のテクノロジー、各種アプローチの600点余りが一堂に紹介されます。シンポジウムも興味深いテーマですので、必ず関係者の高い関心を頂くことと存じます。震災対策技術の向上を目的とした本展示会へのご理解とご来場を心よりお願い申し上げます。



今回で12回目となります。(95年は震災のため中止)

『'98神戸輸入車ショウ』にはアメリカ、イギリス、ドイツ、フランス、イタリア、スウェーデン(計6カ国)の98モデル、約130台を展示。

是非この機会に輸入車の価値と魅力を、多くのお客様により深く実感していただきたいと思っております。

また、会場内イベントステージでは、ラジオの公開生放送や自動車関連用品・アクセサリ・ノベルティ商品のチャリティーオークションなどのイベントの開催も予定しています。入場料は、一般1,000円、小中学生が500円です(消費税込)。皆様のご来場を心からお待ちしております。

お問い合わせ先：  
'98神戸輸入車ショウ運営事務局((株)創通内)  
☎078-332-2714



IME'97出展風景

## IME'97に出展

昨年11月18日～19日、国内唯一のコンベンション&インセンティブトレードショー、第7回国際マーケティング・エキスポ(IME '97)が、約2,400名を集めて、東京国際フォーラムで開催されました。神戸国際交流協会では、前号でお知らせしたとおり、市内ホテル、旅行代理店、K-CAT、K-JETと共同で、今年も出展し、2日間で約100名の方々と面談しました。神戸ブースは、昨年に引き続き、装飾にはバルーンを用い、ブース内いっぱい今年4月にオープンする明石海峡大橋をデザインして、来場者の注目を集めました。また、会期中9名の海外コンベンション・インセンティブキーパーソンと個別商談を行うなど、積極的なセールスを展開しました。

さらに、11月22日には15名の海外キーパーソンを神戸に迎え、市内視察と神戸のコンベンション環境についてのセミナーを行いました。

なお、今回のIME '97出展に際しては、(財)中内力コンベンション振興財団から助成をいただきました。

明日のお仕事、神戸のどちらですか？  
スタートラインは北上ホテルから



シングル ¥7,500～  
ツイン ¥12,500～  
ダブル ¥12,500～  
神戸市中央区加納町4丁目8-19  
TEL078-391-8781

ご会食  
ご宴会は、

国際コンベンション都市神戸にふさわしい風格  
 **神戸商工会議所会館**  
神戸国際会議場に隣接

国際会議から各種講演会・セミナー・会議・宴会等人数や目的に応じご利用いただけます。

☎(078)303-5804 〒650 神戸市中央区港島中町6-1

会 議	会 議 名	会 場	参加総数 (海外参加者)	主催者または連絡先	分 類
<b>1 月</b>					
13日(火)～14日(水)	震災対策技術展シンポジウム	神戸国際展示場	未定	(財)神戸国際交流協会見本市事業部 078 (303) 0029	国際会議
13日(火)～14日(水)	震災対策技術展'98	神戸国際展示場	5,000名	(財)神戸国際交流協会見本市事業部 078 (303) 0029	国際見本市
15日(木)～17日(土)	第29回全国ボランティア研究集会兵庫大会	ポートピアホール 神戸市勤労会館 産業振興センター	1,000名	兵庫ボランティア協会 078 (242) 4613	国内会議
20日(火)～21日(水)	老人保健施設職員基礎研修会	ポートピアホール	700名	兵庫県老人保健施設協会 0795 (32) 1265	国内会議
21日(水)～22日(木)	'98夏・日本グランドシューズコレクション	神戸国際展示場	6,000名	日本ケミカルシューズ工業組合 078 (641) 2525	国内見本市
22日(木)～23日(金)	口腔腫瘍学会	神戸国際会議場	400名	神戸大学医学部口腔外科教室 078 (341) 7451	国内会議
24日(土)	日本リハビリテーション医学会 近畿地方会	神戸国際会議場	400名	兵庫医科大学リハビリテーション医学教室 0798 (45) 6111	国内会議
29日(木)～30日(金)	第8回日本間脳下垂体腫瘍研究会	神戸国際会議場	400名	神戸大学医学部脳神経外科 078 (341) 7451	国内会議
31日(土)	アンチ・ドーピング国際会議'98神戸	神戸国際会議場	700名 (未定)	同会議神戸事務局 078 (322) 5803	国際会議
31日(土)～ 2月1日(日)	日本病院薬剤師会近畿学術大会	神戸国際会議場 神戸国際展示場	1,800名 2,000名	鐘紡記念病院薬剤部 078 (681) 6111	国内会議
<b>2 月</b>					
4日(木)～6日(金)	国際養殖技術展'98	神戸国際展示場	5,000名	国際養殖技術展事務局 03 (5474) 9516	国際見本市
4日(水)～6日(金)	国際養殖技術展シンポジウム 「水産養殖の新たなパラダイム」	神戸国際会議場	1,000名 (12カ国、100名)	国際養殖技術展事務局 03 (5474) 9516	国際会議
9日(月)～10日(火)	観光立県推進会議全国大会	ポートピアホテル	200名	兵庫県商工部産業立地観光課 078 (341) 7711	国内会議
14日(土)～15日(日)	第12回神戸輸入自動車ショウ	神戸国際展示場	30,000名	神戸輸入自動車ショウ実行委員会 078 (453) 1171	国内見本市
20日(金)～21日(土)	第8回臨床運動療法研究会	神戸国際会議場	300名	神戸大学医学部第一内科 078 (341) 7451	国内会議
21日(土)	メモリアルカンファレス	神戸国際会議場	1,000名	神戸市震災復興本部総括局 078 (322) 6213	国内会議
<b>3 月</b>					
14日(土)	老年医学研究会	神戸国際会議場	300名	メディカルビュー社 03 (5228) 2050	国内会議
19日(木)～20日(金)	腹部救急医学会	神戸国際会議場 ポートピアホール	600名	神戸大学医学部第二外科 078 (341) 7451	国内会議
24日(火)～29日(日)	神戸蘭展'98	神戸国際展示場	130,000名	神戸蘭展'98組織委員会事務局 078 (322) 5360	国際展示
29日(日)	第25回日本生体電気刺激研究会	神戸国際会議場	100名	神戸大学医学部保健学科 078 (796) 4544	国内会議

1998年国際会議・見本市開催予定

98年 1月13日	～ 14日	第2回震災対策技術展(見本市・シンポジウム)	27日	～ 31日	インド洋・太平洋法医学国際会議
31日		アンチ・ドーピング国際会議'98神戸	8月 20日	～ 22日	国際犯罪学会プレコングレス
2月 4日	～ 6日	国際養殖技術展(見本市・シンポジウム)	24日	～ 9月5日	神戸インターホーム'98
4月 5日	～ 8日	第8回アジア・オセアニア放射線会議	9月 1日	～ 4日	国際構造工学会(IABSE)国際シンポジウム
7日	～ 10日	国際医療画像総合展'98	8日	～ 10日	アジア建築交流国際シンポジウム
8日	～ 10日	第4回アジア証券人フォーラム	21日	～ 24日	超塑性の革新に関する国際シンポジウム
5月 15日	～ 24日	第38回パシフィックアジアブリッジ選手権試合	28日	～ 10月1日	国連大学グローバルセミナー神戸セッション
31日	～ 6月3日	世界新聞協会第51回世界新聞大会・第5回編集者フォーラム	10月 27日	～ 30日	第11回国際妊娠高血圧症会議
6月 5日	～ 7日	プライマルヘルス国際会議	10月 30日	～ 11月3日	第2回放射光利用による材料化学国際会議
7日	～ 12日	第2回神戸宝飾展	25日	～ 27日	テクノオーシャン'98(見本市・シンポジウム)
18日	～ 19日	日米心臓病学会ジョイント会議	26日	～ 27日	代潜冷媒国際シンポジウム
7月 23日	～ 24日	創造開発基礎研究国際シンポジウム	12月 7日	～ 9日	第5回国際ディスプレイ・ワークショップ

※開催時期等は今後、変更される場合があります。